

## 水無月祭実行委員会



**「こんな良いことがあります！」**

毎年水無月祭実行委員を有志で募ってやっ  
てもらっていますが、実行委員の良い点は一  
つのことをみんなで作り上げることで仲間  
が増えることです。ぜひ友達を増やして大学  
生活を有意義なものにしてください！

○平成 21 年度の活動を振り返って (平成 21 年度水無月祭実行委員長：和田将太)

21 年度の水無月祭は昨年からの伝統もしっかり受け継ぎつつ、今年ならではの事にもチャレンジしました。毎年各サークルの模擬店やステージ発表など楽しい企画が盛りだくさんですが、21 年度は模擬団体もステージ団体も昨年よりも多かったこともあり、より楽しめていただけたと思います。水無月祭の特徴は女の子が浴衣を着ることです。男子は特にありませんが(笑)、水無月祭ではこのような伝統があり、またその伝統を生かした企画として 21 年度は浴衣コンテストを行いました。各学科の 1 年生からひとりずつ候補を選び、一番浴衣が似合う女の子を競いました。ステージ企画は他にも恒例で、男装女装コンテストを行っています。これも各学科から 1 年生の男女 1 人ずつ選んで男装は格好良さを、女装は可愛さや綺麗さを競います。またビンゴ大会も開催し、賞品にはディズニーランドチケットや生活に役立つものやゲーム機などを用意し、楽しんでいただくことができました！

## 華月祭実行委員会



**「こんな良いことがあります！」**

実行委員は色々な学部学科学年で構成され  
ています。実行委員をすると他学部他学年の  
人達と仲良くなって友達の輪が広がります。

○平成 21 年度の活動を振り返って (平成 21 年度華月祭実行委員長：白山裕生)

今回、華月祭の実行委員長として大学祭を成功させるために夏ごろから実行委員の指揮をとりましたが、毎度のことながら多くの壁にぶつかりました。一番の問題は会場についての問題でした。今回は会場が看護棟のほうに移り、今までとは違った雰囲気、段取りで準備しなければなりません。このことが一番のネックで各部署それぞれが苦労していました。しかしながら、各部署の長は去年の華月祭の経験者で、とても心強く、初めて華月祭を経験する 1 年生の実行委員も長のおかげで的確に仕事を消化することが出来ました。初めての経験ながら 1 年生も積極的に動いてくれたので大学祭までの準備、当日の運営も円滑に進めることが出来ました。今回の大学祭が感動的に成功をおさめたのも実行委員一人ひとりの頑張りがあってこそだったと思います。たとえ裏方の仕事で努力が人の目に映らなくとも、その努力は一つの大学祭として形になって表れました。そして実行委員一人ひとりの思いの詰まった今回の華月祭の実行委員長として指揮を執れたことを誇りに思います。最後に、実行委員のみんなに伝えることが出来ませんでしたので、この場を借りて言わせてもらいたい。“ありがとう”